

## 本日のおもちかえり

2019年11月10日

1) 使徒行伝2章46節を読みましょう。ここから初代の教会はどんな教会であつたと想像できますか。「神をさんびし・・・」というところから彼らのどんな姿を想像できますか。

2) あなたは「賛美」で励まされたり、慰められたことがありますか。「賛美の力」はどんなところにあると思いますか？

3) 詩篇34篇を読みましょう。この34篇はダビデがアビメレクの前で狂ったさまをよそおい、追われて出ていった時の歌です。この状況の中、ダビデは何を賛美していますか。

4) 悲しい時、苦しい時は賛美を自粛すべきでしょうか。

5) 使徒行伝16章25節-34節を読みましょう。獄屋でパウロとシラスは何をしていましたか。なぜ彼らは獄屋で賛美をし続けることができたのでしょうか。獄とは本来、どんな場所ですか。

6) 彼らの賛美を聞いていた囚人たちはどんな心持ちでいたと思いますか。なぜ彼らはチャンスがありながら逃げなかったのでしょうか。このことにより獄吏とその家族が救われました。賛美にはどんな力がありますか。

7) 詩篇150篇を読みましょう。なぜ「息のあるすべてのものに主をほめたたえさせよ。主をほめたたえよ」と書かれているのですか。なぜ全ての生きとし生けるものは主をほめたたえるべきなのですか。

8) あなたはいつも主をほめたたえて生きていますか？